

非常時バス対応訓練

子供たちに、バス乗車時に災害が発生したときの正しい行動の仕方を身に付けさせるために、平成25年7月8日（月）に非常時のバス対応訓練を行いました。想定と対応は以下の通りです。

【想定】

- ① 帰りのスクールバスが出発して約5分後、震度5強の地震が発生。
- ② 沿岸部では津波警報が発令。携帯電話などの電気機器は使用することができるが、交通の状況や建物の崩壊等の情報は分からない。
- ③ 検索により、東宮城野小学校の校舎に破損・危険箇所は無く、物が落ちることもガラスが割れることもなかった。

【対応】

（バス）学校から愛子観光に連絡。規定により、スクールバスは子供たちを乗せて学校へ戻る。

（保護者）一斉メール配信を2回配信。

（児童）保護者に引き渡すまで、学校の方で安全を確保しながら過ごさせる。

※スクールバスが学校に引き返してきた後、荒浜小学校5年生教室まで誘導し、安全に留意しながら過ごさせる。ここで保護者の迎えを待つ。

※訓練終了後、子供たちはスクールバス16:00下校

当日の訓練の様子



バスを降りる様子
運転手さんも見守ってくださっています。



学校に戻る様子
整然と並んで戻っています。



事後指導の様子
余震に備えて防災頭巾を着用しています。校長先生のお話真剣に耳を傾けています。